

おわせ社協 7月

2016. JUL/No.142

発行: 尾鷲市社会福祉協議会
尾鷲市栄町5-5
TEL (22) 3246
<http://owasewel.com/>

尾鷲小学校3年生のみんなが
福祉保健センターの見学に
来てくれました!!

ジュースやマヨネーズには
どんな工夫がされているのかな?

6月13日から15日の間に、
尾鷲小学校3年生のみんなが
「ふくし」や「ユニバーサルデ
ザイン (誰もが使いやすく工夫さ
れたデザイン)」を学びながら、
福祉保健センターを見学した
にゃあ



もくじ



- 尾鷲小3年生センター見学 1
- 平成27年度 収支決算報告 2
- 社協会費のお願い ほか 3
- おしらせ 4



平成 27 年度 収支決算報告書 (資金収支計算書)

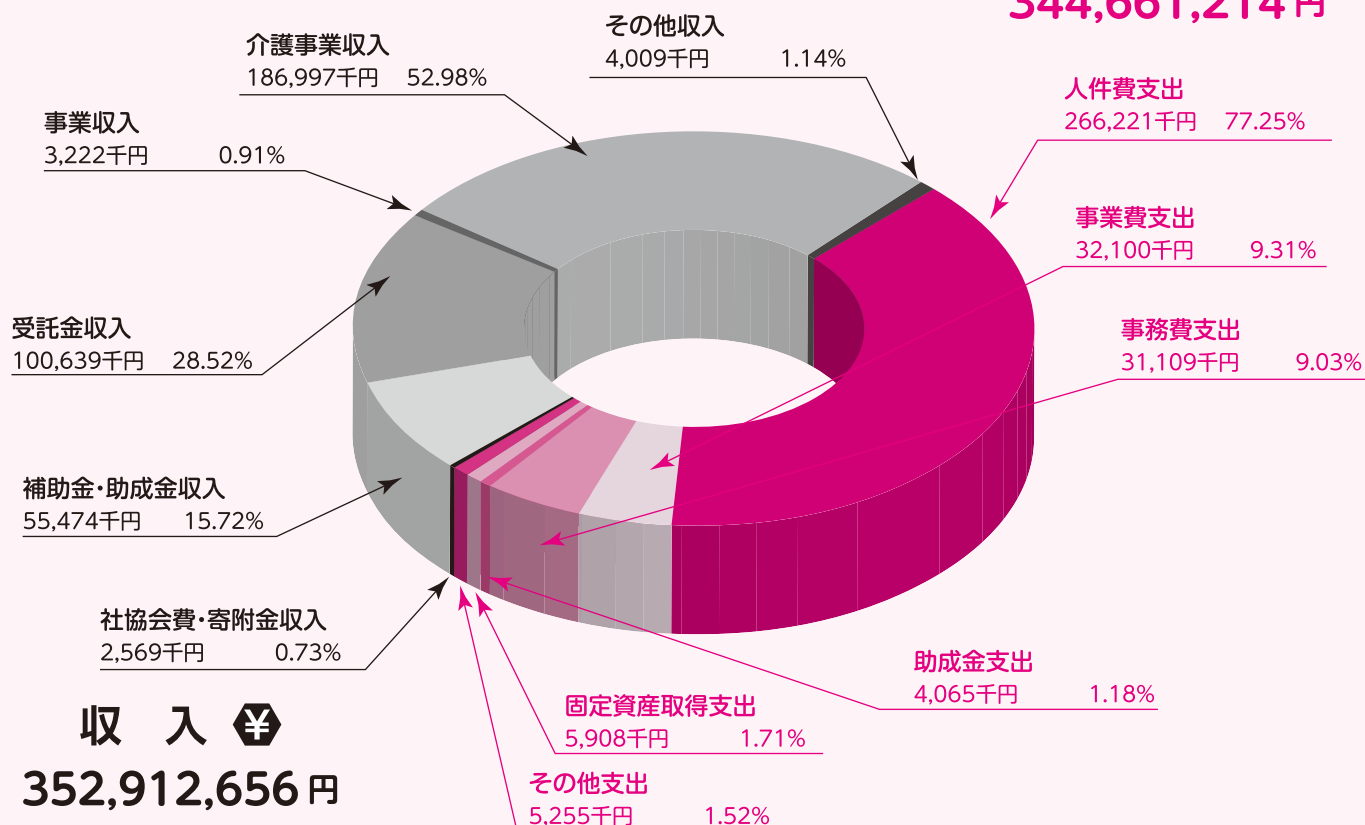
(単位：円)

勘定科目	決算額
会費収入	1,725,000
分担金収入	128,500
寄附金収入	844,237
経常経費補助金収入	53,844,079
受託金収入	100,639,324
貸付事業収入	205,000
事業収入	3,222,500
介護保険事業収入	160,339,128
障害福祉サービス等事業収入	26,658,487
受取利息配当金収入	64,689
その他の収入	1,841,208
施設整備等補助金収入	1,630,000
固定資産売却収入	40,000
積立資産取崩収入	797,768
その他の活動による収入	932,736
収 入 計	352,912,656

(単位：円)

勘定科目	決算額
人件費支出	266,221,960
事業費支出	32,100,156
事務費支出	31,109,822
貸付事業支出	245,000
分担金支出	63,000
助成金支出	4,065,284
負担金支出	90,000
その他の支出	176,632
固定資産取得支出	5,908,100
固定資産除却・廃棄支出	34,398
積立資産支出	45,972
その他の活動による支出	4,600,890
支 出 計	344,661,214

支 出 〆
344,661,214 円



社協賛助会費のお願い

わたしたちの住み慣れた街の福祉活動の充実にむけ、みなさまに賛助会員となっていただき、ご協力いただいた会費を尾鷲市の地域福祉の推進に活用させていただきます。

— 社協会費の使いみち —

児童や生徒の福祉教育

子育て世代の交流会や子育て用品の貸出

高齢者や見守りの必要な方への訪問活動

地域交流会（ふれあいサロン）

障がい者の健康づくりとしてのスポーツ大会や休日の余暇活動

（ウィークエンドサークル）



など



（もちつき大会の様子）

賛助会員 一口 1,000 円 平成 28 年度実績総額
（特別会員 一口 5,000 円） **1,725,000 円 (1,365 件)**

みなさまのあたたかい気持ちが「福祉のまちづくり」実現のために届きます。
社協の活動にご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

日赤募金への協力 ありがとうございました！



28 年度 募金総額
2,537,110 円
(6 月 15 日現在)

寄付していただいたお金は

災害救援

保健医療の充実

看護師養成

などに利用されます。

募金活動にご協力いただいた日赤奉仕団（婦人会）、自治会、地域組織・団体、ボランティアの方々にお礼申し上げます。

平成 28 年度 日本赤十字社 救急法

AED講習会 参加者募集!!



日 程 7 月 23 日(土)・24 日(日)・30 日(日)

時 間 9:00 から 17:00

(受付 8:30～)

場 所 尾鷲市福祉保健センター

4 階多目的ホール

費 用 教材費・保険料 3,200 円

募集定員 定員 30 名になり次第締切

申込み 地域福祉係

電 話 22-3246 まで

善意銀行

ありがとうございました



平成 28 年 4 月 1 日から平成 28 年 5 月 31 日までに
ご寄付いただいた方です。(順不同)

南 進	様	100,000 円
相賀 康史	様	50,000 円
小林 照典	様	100,000 円

合 計 250,000 円



皆さまからのご寄付は社会福祉のため有効に活用させていただきます。

熊本地震災義援金集計

127 件
4,087,554 円

(平成 28 年 6 月 20 日現在)

ご協力ありがとうございました。

なお、義援金の募集は平成 29 年 3 月 31 日までです。日本赤十字社を通して、被災された方々に配分されます。

賀田地区で避難訓練をしました



5月21日(土)に地域の障害者の皆さんと賀田地区で避難訓練をしました。

紀北地域協議会で年2回取り組んでいる避難訓練です。『地域に出て障がい者の避難訓練をする。みんなに知ってもらおう』が目標です。テーマは①街の危険場所を知る ②ぐらっとした時の対応 ③避難グッズを用意する。ボランティアの協力もあり、いろいろな地域で開催しています。

賀田駅から自分で用意した避難用のリュックを背負い危険な場所を確認しながら歩き、賀田区避難所で避難リュックの中身をチェックしたり、賀田コミュニティセンターでは昔、賀田で起きた水害や津波の話の聞きもしました。カレーの炊き出し練習もありました。回を重ねるごとに災害の怖さや防災の大切さも深まってきています。これからも開催していくので地域のみなさまのご協力をお願いします。

障がい者支援センター 結

第2回 介護者の会 (ささえ愛)

日時: 7月28日(木) 10:00 ~ 12:00

場所: 尾鷲市福祉保健センター
3階調理実習室

参加者: 介護をされている方、
介護について学びたい方

今年度も、年6回(奇数月)介護者の会を開催する予定です。第2回は、栄養士の小川 早知子さんをお招きし、簡単クッキングと試食会、同時に摂食回復支援食の試食会を行う予定です。

参加費は無料です。7月26日(火)までに、下記にお申し込みください。

— お問い合わせ —

尾鷲市地域包括支援センター(福祉保健センター内)
電話 22-3003

※包括支援センターへ相談にお越しいただく場合は、できるだけ事前にご連絡をいただけますようお願いいたします。

ひとりで悩んでいませんか?

～社協の生活再生支援事業～

尾鷲市社会福祉協議会では、様々な理由で生活に困っている方の相談窓口を開設しており、社会福祉士等が困りごとの背景などを一緒に整理しながら解決(自立・生活再生)に向けた相談援助を行います。どこに相談したらいいかわからずに困っている場合もまずはご相談ください。

例えばこんなこと

- ◆生活費に困っている
- ◆公共料金が払えない
- ◆うまく仕事に就けない
- ◆病気で働けない
- ◆家族がひきこもりで...

自立相談 家計相談 就労相談

緊急食糧等支援 緊急貸付支援

※貸付支援には条件があります。



生活が困窮する原因は単に収入が少ないというだけではなく、複数の様々な原因が絡み合っていることが多く、何をどう解決すれば見えにくくなっていることも少なくありません。一人で悩まず、ぜひ相談窓口をご活用ください。

地域福祉係【生活相談窓口】
月～金 8:30 ~ 17:15 (年末年始・土日祝を除く)
電話 22-3246

7月・8月・9月のおもちゃ図書館

☆毎月第2土曜日と第4月曜日☆ 10:00 ~ 11:30

場所 福祉保健センター3階 児童コーナー

障がいのある子もない子どもどなたでも遊びにきてください。おもちゃの貸出しもあります。

～ レンタルできます ～

ベビーカー・ベビーベッド・チャイルドシート

帰省中の方や急に短期間必要になった...などお問い合わせください。

役目をおえたベビー用品も募集中! 概ね5年以内のもの

地域福祉係 ☎22-3246

子育て情報コーナー

7月9日(土)・25日(月)

8月22日(月) (8月13日(土)は
お休みします。)

9月10日(土)・26日(月)



ヤーヤにゃんの活動も
フェイスブックでチェックしてにゃあ♪

<https://www.facebook.com/owaseshakyo/>

